

(第3種郵便物認可)

# 九州

◇ 福岡支局 ◇  
福岡市博多区中  
洲中島町3-10  
福岡県消防会館  
☎092(271)2708  
FAX092(271)2878

熊本地震で解体され再建中の熊本県LPガス会館に、リボンガス(本社・熊本市、内海久俊代表)が展開するFHSの温水床暖房が導入された。3室合計115・08平方メートルの設置工事を10月29～31日の3日間で完了した。

## ガス床暖で快適・強靱

### 熊本県 LP会館 提案意欲向上へ弾み

新会館に入居する熊本液化石油ガス事業協同組合の事務所(床面積81・93平方メートル、熊本県LPガス協会の事務所(同65・90平方メートル)とミートインク室(同15・50平方メートル)の3室に温水床暖房を導入した。敷き込み面積はそれぞれ60・26平方メートル(敷き率73・6%)、フロアコンセントやOA機器などを配置する箇所を除いた。

村川聖二・熊本液化石油ガス事業協同組合理事は「リボンガスで研修を受け、共同施工した。温



④リボンガスと共同施工した村川聖二・熊本液化石油ガス事業協同組合理事(左) ⑤新会館は年内に竣工する予定



**熊本合展 3726万円売り上げ**  
Marui Gas 6社

熊本エリアのMarui Gasグループ6社(青山商店、くまさんガス産業、台信商店、南九州マルキ、源商店、若山商店、特別協賛II岩倉産業)は10月27～28日、益城町のグランメッセ熊本で合同展示会「ガスまつり2018」を開いた。

各種こんろとレンジフリードのセット提案をはじめ、給湯器、衣類乾燥機、炊飯器、温水床暖房など最新のガス機器を中心に、住設機器、小物家電、健康器具まで会場限りの特価で販売。2日間で3507組が来場、3726万4千円を売り上げた。

屋台コーナー、キッズダンスステージ、VR住宅見学体験、赤ちゃんハイイレースなど家族客向けのイベントにも趣向



を凝らした。熊本地震の経験から耐震システムバ

盛況の「ガスまつり2018」。2日間で3507組が来場した

スやカセットフー、各種工具、防災グッズ類の販売も好調で、炊き出しステーションを展示するなどLPガスの防災特性を存分に訴求した。

過去最多の来場者数を記録した



## 感謝祭に1404組

佐伯富士甚(本社・佐伯市、御手洗芳夫社長)は3～4日、本社隣接の自社ショールーム「ときめきシティ」で感謝祭を開いた。創立80周年を記念し規模を拡大、両日で過去最多の1404組が来場した。

会場では最新のビルト

器を備える隣接の災害時対応施設「おもやいがスマイル広場」と連動し、雨風がしのげる広いスペースで炊き出し可能な避難施設として活用する計画だ。

に展示し、訴求した。屋外では近隣の製パン店が「あげパン」の屋台を出店、スタッフがうどんやポップコーンを無料

かけよう。置し、キッチンやシステムパームス、水栓や蛇口一体型浄水器など住設機器を中心に見直し

## ZEB拡大へ後押し 福岡県省エネ・節電セミナー

福岡県は10月31日、福岡市の福岡県中小企業振興センターで企業向けの「省エネ・節電セミナー」を開いた。福岡県省エネ推進会議と共催し、エネルギー政策の動向や先進事例を紹介した。90人が参加した。

企業が実践する省エネ・節電の事例紹介では、ダイキン工業空調営業本

